東京都立東大和高等学校吹奏楽部

第32回 定期演奏会

東大和市民会館 入場無料 ハミングホール 大ホール 開場 17:30 開演 18:00



2019年3月28日に都立東大和高等学校吹奏楽部の第32回定期演奏会が東大和市民会館ハミングホールにて開催されました。当日は生徒の皆様の素晴らしい演奏に感動致しました。本年度も多くのコンテストで好成績を収めておりますが、これは毎日の練習の成果が結びついたものと思います。今後のご活躍を期待すると共に来年も是非参加させて戴きたいと思います。











《第1部 曲紹介》

*シンフォニア・ノビリッシマ / ロバート・ジェイガー

NY生まれの作曲家ジェイガーが1946年当時の婚約者に向けて作曲した作品です。序奏は、気高く堂々と演奏され中間部のソロからドラマチックな展開になっています。

華やかなフィナーレにもご注目ください。









*マードックからの最後の手紙 / 樽屋 雅徳

マードックからの最後の手紙を「読む」ように聴いてもらえたら嬉しいです。





*春の道を歩こう / 佐藤 邦宏

佐藤邦宏が希望と不安の入り交じる「春」という季節の中を力強く前に進んでいくイメージを持って作った曲です。2015年度の全日本吹奏楽コンクール 課題曲にもなりました。これからの春にぴったりな1曲をOB・OGの先輩方 と一緒にお送りします。どうぞ、お楽しみ下さい。







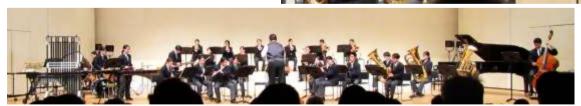
*イーストコーストの風景 / ナイジェル・ヘス

ナイジェル・ヘスがアメリカの東海岸を訪れた印象をもとにした作品です。 ニューヨークとその周辺の土地をテーマに、3部からなる組曲になっています。 リズムの良い第1楽章は"シェルター島"。ゆったりとした第2楽章は"キャッ ツキル山地"。アップテンポな第3楽章は"ニューヨーク"。それぞれの雰囲気 を表現させた演奏をお楽しみ下さい。











《第2部 曲紹介》

*グレイテスト・ショーマンメドレー / 星出 尚志

映画「ラ・ラ・ランド」のスタッフと「レ・ミゼラブル」で主演をつとめたヒュー・ジャックマンが再び集結し、"地上で最も像大なショーマン"と呼ばれた。
19 世紀に実在したアメリカの異行師P. T. パーナムの半生を描いたミュージカル映画「グレイテスト・ショーマン」。
この映画の曲を元にして作ったメドレーになっています。
今回は旗などを使ったステージドリルでお送りします。
お楽しみ下さい。















































《第3部 曲紹介》

*ライオンキング / ハンス・ジマー

この曲はアフリカの大平原を舞台にしたディズニー映画「ライオンキング」で使われた曲をメドレーにしたものです。日本では劇団四季によって渡じられ今現在も人気な作品となりました。様々なパートのソロ・ソリにご注目してお聞きください。















*野球部応援メドレー

この曲は毎年夏に行われる全国高等学校野球選手権大会の応援曲をメドレーにしたものです。一度は耳にしたことがある曲が盛りだくさんになっています。 どうぞ、お楽しみ下さい。

















*ディズニーメドレーⅡ / 佐橋 俊彦

この曲は東京ディズニーランド20周年を記念して作られた曲です。 ディズニーの華やかで楽しい雰囲気を、吹奏楽の魅力を存分に活かして表現しています。

ディスニーの単やかで楽しい雰囲気を、吹奏楽の魅力を存分に活かして表現しています。 また、名曲のつなぎがとても自然で流れるような展開です。皆さんに親しまれている曲も 沢山ありますのでお楽しみ下さい。

































*彼方の光 / 村松 崇離

この曲は2006年放送のNHK土曜ドラマ「水壁」の主題歌として往日を帯びたこの曲。 その他にも、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン「ユニバーサル・ワンダー・クリスマス」 テレビCMのCMソングに使用されていたので、耳にしたことがある方も多いのではない でしょうか。お配りしたペンライトを振りながらお楽しみ下さい。



















*ソロメドレー / 神田 宇士

当部顧問神田宇士が今年の吹奏楽部卒業生のために編曲したソロメドレーです。 46期卒業生のソロをお聞きください。



























































アンコール























